

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP ALFALINK 尼崎北棟	階数	地上4F
建設地	兵庫県尼崎市道意町7-1-17	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	1,260 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年12月19日
敷地面積	55,575 m ²	作成者	五洋建設株式会社本社 一級建築士事務所
建築面積	28,608 m ²	確認日	2023年12月19日
延床面積	112,555 m ²	確認者	五洋建設株式会社本社 一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地内に近隣住民も利用できる広場を設けるなど地域交流に努め、かつ安全に長く使用できる建物となるよう計画を行なった。	その他 特に無し
Q1 室内環境	評価対象外	Q2 サービス性能 建物は免震構造となっており、かつ非常用発電機の設置、必要補修期間の長い建材を使用するなど建物の長寿命化に寄与している。
Q3 室外環境(敷地内)		敷地内に多くの植栽を設けるなど、良好な室外環境に努めている。
LR1 エネルギー	省エネルギー設備機器の採用 建物の省エネルギー化を目指している。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の積極的な採用など省資源を図っている。
		LR3 敷地外環境 車の乗り入れが多くなる建物のため、交通負荷抑制に努めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される